

## 2月定例府議会

# 大阪の発展に向けて 是々非々の姿勢で代表質問

### 主な質問項目

- 大都市制度 ■ 消防力強化 ■ 子供の生活に関する実態調査
- 府内統一テスト ■ 慰安婦補助教材の活用 など

## 2025大阪万博誘致

# 庁内横断的なトータル推進体制を

**Q. 杉本幹事長** 大阪府が誘致を目指す万博誘致に向け、国においては関係省庁での連絡会議が立ち上げられている。大阪府においても誘致に向けた庁内トータルの推進体制が必要と考える。知事の所見を伺う。

**A. 松井知事** 万博を一過性のものではなく、大阪・関西、ひいては日本の将来につながる実のあるものとするため、各部署を通じた機運醸成などを効果的・効率的に進めるための庁内体制を整備していく。

### POINT

府案ではテーマが「人類の健康・長寿への挑戦」となっていますが、国の検討会議で「いのち輝く未来社会のデザイン」に変更する方針が示されました。国の検討会ではスポーツ、健康な食事、ドローン、AI、VRなど様々な事業運営の方向性が示され、我々が提案した庁内横断的な取り組みが必要となります。

## JKビジネス対策

**Q. 杉本幹事長** いわゆるJKビジネス（JKリフレ、JK喫茶、ガールズバーなど）について、裏オプションと言われるいかがわしい行為を行わせる悪質な店舗がある。愛知県では青少年保護育成条例を改正し、立ち入り調査権限を付与するなどの対策を行っている。また、東京都でもビジネスを規制する新条例制定の動きがあり、大阪府でも青少年を有害な環境から守るために条例化を含めた対策が必要と考えるが、所見を伺う。

**A. 危機管理官** 府警察と十分連携し、府警察において把握された営業実態等に基づき、JKビジネスの問題点やお示しの条例化を含めた対応策について、「大阪府青少年健全育成審議会」でしっかりと議論していく。

## 阪神高速の経営改善を

### 新料金導入は利用者サービス向上とセットで

**Q. 杉本幹事長** 阪神高速道路料金に関する議案が可決されると6月から新料金がスタートする。その結果、値上げとなる利用者もいる。府民の理解を得るには、阪神高速道路（株）が身を切る姿勢を示し徹底した利用者への還元策を講じるべき。府として同社に強く求めるべきと考えるが所見を伺う。

**A. 都市整備部長** 阪神高速道路（株）は、公団民営化時に管理料30パーセント削減。その後、平成24年3月の「経営改善計画」においてさらに年間約10億円をコスト削減し、削減相当分を利用者サービスの向上などに取り組んできた。これらの取り組みを引き続き実施するよう、さらに、人件費を含めたより一層の経営の効率化と利用者還元に関する計画を早期に策定するよう求めていく。

### POINT

新料金では短距離が安くなる一方、長距離は値上げとなるため、利用者の理解を得るには**阪神高速の徹底した経営改善（人件費を含むコスト削減など）が必要**。新料金は、現在の510円～930円の階段状の料金体系から、対距離による下限300円～上限1,300円に変更。また、車種区分は2車種から5車種に変更。廃止・縮小予定の大口・多頻度割引は継続し割引率が引き上げに。

## 森友学園問題

### 大阪府の責任は？

真相究明

### 参考人招致 .....

森友学園が開校を目指していた瑞穂の國記念小學院については、そもそも府私学審議会が「条件付き認可適当」としたのが出発点。この審議会では、疑問の声、指摘の声が多くあったにもかかわらず「なぜ臨時会まで開いて条件付き認可適当としたのか」不可解な点が残ります。

自民党府議団は、この真相究明こそが重要と考え、私学審議会・梶田会長の参考人招致を求め、実現することとなりました。我が会派は、法人から認可取り下げがされる前には、「子供たちの影響を考慮し、認可可否の早期判断を求める」旨の要望書を教育庁に提出。また、他会派がほとんど森友問題を取り上げない中、代表質問や委員会質問などで取り上げるなどしてまいりました。今後も真相究明に向け積極的に取り組んでまいります。

## 自民党提案

### 任期末まで

# 議員報酬 3割削減

私たち自民党府議団は、「現在の議員任期末までの議員報酬3割削減」を昨年5月に提案。

2月議会において、自民・維新・公明の共同提案で「議員報酬3割削減の任期末まで延長」が実現しました。これに合わせて今井議長からは、「来期以降の議員報酬については、議員自ら決めるのではなく第三者に考えてもらう枠組みを設ける」提案があり、各会派が了承しました。これについても、私たちが以前から提案している内容に沿うものです。